

令和 8 年度北中城村グッジョブ連携推進事業運営に係る業務委託仕様書

1. 事業名

北中城村グッジョブ連携推進事業運営に係る業務委託

2. 委託期間

契約締結の日から令和 9 年 3 月 15 日まで

3. 事業の目的

将来の北中城村の担い手となる児童生徒や若年層の勤労観・職業観の醸成を図るため、地域全体が連携し雇用問題の解決や就業意識の向上を目的にジョブシャドウイングを含めたキャリア教育を実施し、北中城村グッジョブ地域連携協議会が実施する事業の運営を行うものとする。

4. 業務内容

(1) 北中城村グッジョブ地域連携推進協議会の運営

・総会及び定期的な会議を 2 回以上開催すること。

(2) ジョブシャドウイング及び職場体験の実施

・村内 2 つの小学校を対象(令和 7 年度実績は、北中城小学校 115 名、島袋小学校 82 名)としたジョブシャドウイングの実施(受入事業所開拓、ジョブシャドウイング当日の児童の事業所への移動手段の確保を含む)、及び事前・事後学習を実施すること。なお、受入事業所の開拓については、村職員が受注者と調整して行うものとする。

・北中城中学校を対象(令和 7 年度実績は、168 名)とする職業体験の実施(受入事業所開拓含む)、及び事前・事後学習を実施すること。なお、受入事業所の開拓については、村職員が受注者と調整して行うものとする。

・本業務の連絡用として事業用携帯電話を 1 台準備すること。

(3) 広報等の実施

・村広報及びその他媒体を活用した事業の広報活動を実施すること。

(4) 小学校高学年向け実践型キャリア教育の実施

・村内の小学校高学年を対象に実践型のキャリア教育を実施すること。

(5) 高校生向け起業家教育プログラムの実施

・村内在住または、村内の高校に在学中の生徒を対象に、起業家教育プログラムを実施すること。

(6) アンケート調査及び効果測定の実施

・上記(2)、(4)、(5)の各実施項目において、参加児童生徒、受入事業者、保護者等を対象としたアンケートを実施すること。

・集計にあたっては単純集計だけでなく、属性別(学年、男女、学校別等)のクロス集計や自由記述の分析を行うこと。

・また、過年度(過去 3～5 年分程度)の調査結果と比較・分析を行ない、事業の成果や課題、改善策についての考察をまとめること。なお、過年度の比較データについては、既存の事業完了報告書等(受託者が保有していない場合は村から貸与する)を用いること。

(7) 各種団体との連絡調整会議の開催

・上記(1)～(6)を踏まえ、学校、商工会等、各種団体及び村雇用サポートセンターとの連携を図ること。

(8) 本事業のとりまとめ

・上記(1)～(7)の実施した内容をとりまとめ、報告書として提出すること。

5. 事業完了報告

(1) 完了報告書(全体版)

・事業の実施内容、成果、課題等を網羅した詳細な報告書。
・アンケート結果については、過年度比較やクロス集計等の分析データに基づき、詳細な考察と次年度への提言を記載すること。

・正本1部、副本1部(計2部) ※A4 判、ファイル綴じ又は簡易製本

(2) 完了報告書(概要版)

・事業の概要や主な成果を分かりやすくまとめたダイジェスト版(A4 判、20 ページ以内)

・100 部

(3) 電子データ一式

・上記(1)(2)の PDF データ及び編集可能な元データ(Word、Excel、PowerPoint 等)、事業実施中に撮影した写真データを格納した記録媒体(CD-R または USB メモリ等)一式。

6. 見積書の作成について

本業務の見積書作成にあたっては、以下の区分に従い内訳を明記すること。

(1) 直接人件費

各実施項目(協議会運営、ジョブシャドウイング、職場体験、起業家教育等)ごとに、事業統括責任者・現場監督責任者・コーディネーター等、それぞれの単価及び工数(人月または時間)の内訳を記載すること。

(2) 直接経費

各実施項目ごとに、謝金・旅費・需用費・役務費・使用料及び賃借料・周知広報費等の内訳を記載すること。なお、バス借上料や外部講師謝金等の再委託費が含まれる場合は、その金額を明示すること。

(3) 一般管理費等

本業務の管理に要する費用を記載すること。なお、算出にあたっては、再委託料(自社の管理コストがかからない外部委託費)を除いた金額を対象とすること。

7. 協議事項

本仕様書に記載されていない事項が発生した場合、あるいは本仕様書の記載事項に疑義が生じた場合は、北中城村役場企画振興課と協議すること。